

平成24年度

産業観光局 運営方針

目次

- | | | |
|---|------------------------|-------|
| 1 | 平成24年度 産業観光局の政策・施策推進方針 | ・・・1 |
| 2 | 平成24年度 産業観光局運営の総括表 | ・・・2 |
| 3 | 平成24年度 推進方針及び重点取組の概要 | ・・・5 |
| 4 | 平成24年度 予算の概要 | ・・・12 |

●政策・施策推進方針／予算の概要

1 平成24年度産業観光局の政策・施策推進方針

東日本大震災により日本経済は深刻な打撃を受け、また、急速な円高の進行や欧州政府債務危機の顕在化による世界経済の減速により輸出の伸びが鈍化するなど、景気の回復は足踏み状態にあり、京都経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

こうした中、産業観光局では、産業・観光・農林行政を一体的に担う行政機関として、ものづくり産業や新事業創出への支援、商業や伝統産業、観光や農林業の振興、食の安全安心及び適正計量の確保に関する政策・施策を、総合的かつ相互に連携を図りながら展開し、京都市の成長戦略である「はばたけ未来へ！京プラン実施計画」を着実に推進することで、市民の豊かな生活や社会を支える経済基盤を確立します。

特に、平成24年度は、「緊急雇用創出事業」や「中小企業金融支援事業」に加え、中小企業の下支えから成長・発展までをトータルでサポートするワンストップ機能の強化を図ります。

ものづくり支援については、企業立地促進体制を充実し、取組を進めます。さらに、MICE 推進に向けて体制の整備を図るとともに、有害鳥獣対策もこれまで以上に強力に進めてまいります。

また、産業支援機関を中心にオール京都体制で進める知恵産業の創出や伝統産業、コンテンツ産業の海外展開への支援、さらには、ソーシャルビジネス創出のための支援や新規就農者育成などの商業、農林業の振興に向けた施策、第一・第二市場における食の拠点機能の充実など、京都の強みや特性を生かした施策により、都市の成長の源泉となる京都経済の力強い再生を目指します。

● 推 進 方 針

- ① 多様で活力ある中小・ベンチャー企業の育成と発展支援
- ② 産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出
- ③ 京都の強みを生かした事業環境の整備と企業立地の促進
- ④ 伝統産業の活性化と新たな展開の推進
- ⑤ 知恵産業の推進
- ⑥ 地域の特性に応じた商業の振興
- ⑦ 市民に安心していただける流通体制の強化
- ⑧ 雇用の維持・確保と新たな雇用創出に向けた取組の推進
- ⑨ 旅の本質を追及する観光の振興と国際MICE都市への飛躍
- ⑩ いのちひとと生命と環境を育む農林業の振興

2 平成24年度産業観光局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成24年度重点取組				平成23年度重点取組	
	取組名	取組内容・目標等	計画・条例等	所属等	取組名	実績
多様で活力ある 中小・ベン チャー企業の育 成と発展支援	1 京都市産業連関表の作成	平成23年京都市産業連関表の作成（平成27年度公表）	—	産業政策課	京都市産業連関表の作成	平成23年京都市産業連関表作成手法の検討
	2 中小企業経営支援体制の強化	経営相談件数：2,000件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	<新規>	—
	3 未来創造型企業支援プロジェクト	平成24年度Aランク認定企業数：6社	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	未来創造型企業支援プロジェクト	Aランク認定企業数：8社
	4 中小企業パワーアッププロジェクト	訪問企業数：200社	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	中小企業パワーアッププロジェクト	訪問企業数：171社
	5 中小企業金融支援事業	経済情勢に的確に対応した資金繰り支援	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	中小企業金融支援事業	新規融資枠：2,500億円
産学公の連携に よる新産業の育 成・振興と新産 業の創出	1 知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）	研究成果の事業化による売上高：40億円	—	産業振興室	知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）	研究成果の事業化による売上高：20億円（平成24年6月末確定見込）
	2 医工業産学公連携支援事業	研究開発プロジェクト実施件数：4件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	医工業産学公連携支援事業	研究開発プロジェクト実施件数：5件
	3 地域産学官共同研究拠点事業	プロジェクト獲得件数：2件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	地域産学官共同研究拠点事業	プロジェクト獲得件数：15件
	4 コンテンツ産業推進事業	・構築する人材育成拠点の数：6箇所 ・コンテンツビジネスに係る商談件数：50件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	コンテンツ産業推進事業	新規事業展開への支援件数：4件
京都の強みを生 かした事業環境 の整備と企業立 地の促進	1 技術の橋渡し拠点整備事業	平成25年11月開所	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	—	—
	2 戦略的企業誘致の推進	企業立地件数（補助対象事業指定件数）：9件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	戦略的企業誘致の推進	企業立地件数（補助対象事業指定件数）：8件
伝統産業の活性 化と新たな展開 の推進	1 京もの海外市場開拓事業	海外における展示商談会の実施：1件	はばだけ未来へ！京プラン	伝統産業課	<新規>	—
	2 京もの国内市場開拓事業	首都圏における展示商談会の実施：1件	はばだけ未来へ！京プラン	伝統産業課	<新規>	—
	3 「伝統産業の日」関連事業	伝統産業の価値や魅力の発信強化	第二期京都市伝統産業活性化推進計画	伝統産業課	「伝統産業の日」関連事業	全66事業のうち、新規事業として5事業を実施（中心期間：平成24年3月10日～20日）
	—	—	—	—	次期京都市伝統産業活性化推進計画（仮称）の策定	「第2期京都市伝統産業活性化推進計画」策定
	—	—	—	—	和装産業活性化戦略プランの推進	・首都圏でのきもの着用イベントの実施 ・雑誌との連携による和装PR
—	—	—	—	京もの全国普及事業	・京焼・清水焼の販路拡大事業の実施 ・百貨店連携事業の実施	
知恵産業の推進	1 知恵産業創造支援制度の創設	補助件数：10件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	<新規>	—
	2 知恵産業融合センター推進事業	・研究開発実施件数：10件 ・製品開発マーケティング支援件数：10件	はばだけ未来へ！京プラン	産業技術研究所	知恵産業融合センター推進事業	企業相談、研究開発支援、事業化支援企業情報分析システム構築、人材育成セミナー『POB講座』、海外販路開拓のための情報発信・情報収集、交流の場の支援
	3 京都発革新的医療技術研究開発助成	助成件数：14件	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	京都発革新的医療技術研究開発助成	助成件数：14件
	4 マンガミュージアム新展開事業	・新産業の創出や人材育成を促進 ・コンテンツビジネスに係る商談件数：50件（再掲）	はばだけ未来へ！京プラン	産業振興室	京都国際マンガミュージアム新展開事業	新産業の創出や人材育成を促進（マンガコンテンツによる新産業の創出件数：2件 ※和服、ウエディングドレス）

基本方針・重点方針	平成24年度重点取組				平成23年度重点取組		
	取組名	取組内容・目標等	計画・条例等	所属等	取組名	実績	
地域の特性に応じた商業の振興	1	商店街街路灯LED化推進事業	商店街におけるLED電球への交換光源数：500個	はばたけ未来へ！京プラン	商業振興課	商店街街路灯LED化推進事業	補助金交付：13商店街
	2	商業グループ活性化支援事業	店舗魅力アップのための支援：9店舗グループ	京都市商業活性化アクションプラン2011	商業振興課	商業グループ活性化支援事業	補助金交付：6店舗グループ
	3	ソーシャルビジネス支援事業	ソーシャルビジネスを普及・促進し、起業者や事業者を支援	京都市商業活性化アクションプラン2011	商業振興課	ソーシャルビジネス支援事業	調査研究のまとめ、フォーラムの実施、セミナーを3回実施
		—	—	—	商業振興課	「京都市商業活性化アクションプラン2011」の推進	京都市商業活性化アクションプラン2011の推進
		—	—	—	商業振興課	買い物弱者支援モデル事業	・買い物環境実態調査の実施 ・事業者意向調査の実施 ・ネットスーパー社会実験の実施
市民に安心していただける流通体制の強化	1	中央卸売市場の活性化	・市場施設の整備や改修の推進 ・食の安全・安心の確保 ・京都の食文化の継承、情報発信 ・食育の一層の推進	京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン（改定版）	中央卸売市場第一市場	中央卸売市場の活性化	・水産加工配送センターの供用開始 ・第一市場マスタープランの見直し ・関連8号棟の撤去
	2		・市場の活性化及び財政の健全化 ・市場機能強化	京都市中央卸売市場第二市場「京（みやこ）ミートマーケット」マスタープラン	中央卸売市場第二市場		・食の海援隊・陸援隊の会員を対象とした事業の実施 ・市民・小学生を対象とした事業の実施
	3	適正計量の確保	計量器の正確保持、適正検査の実施	—	計量検査所	適正計量の確保	適正な計量検査の実施
雇用の維持・確保と新たな雇用創出に向けた取組の推進	1	「京都企業・就業情報データベースシステム～京のまち企業訪問～」の運営	データベースの充実、合同企業説明会及び出張企業説明会の開催	はばたけ未来へ！京プラン	産業政策課	「京都企業・就業情報データベースシステム」の運営	データベースの充実、システムのリニューアル、合同企業説明会の開催
	2	京都未来を担う人づくり推進事業	若年求職者の京都府内企業への就職支援		産業政策課	京都未来を担う人づくり推進事業	就職者数：136名
	3	京都市フルカパー 学生等就職支援事業	人材育成研修の実施、キャリアアカウンティングの実施		産業政策課	京都市フルカパー 学生等就職支援事業	春期・夏期集中セミナーの開催、出張セミナーの開催、キャリアアカウンティングの実施
	4	緊急雇用創出事業	離職者等の雇用を創出：61事業（うち産業観光局所管：33事業）		産業政策課	緊急雇用創出事業	離職者等の雇用の創出：66事業（うち産業観光局所管：43事業）
		—	—	—	産業政策課	ふるさと雇用再生特別基金事業	事業委託先での継続雇用の促進：7事業

基本方針・重点方針	平成24年度重点取組				平成23年度重点取組		
	取組名	取組内容・目標等	計画・条例等	所属等	取組名	実績	
旅の本質を追求する観光の振興と国際MICE都市への飛躍	1	京都市MICE戦略推進のための公益財団法人京都文化コンベンションビューローの体制強化	京都文化コンベンションビューローの体制強化によるMICE誘致の推進	京都市MICE戦略	観光MICE推進室	<新規>	—
	2	京都よくばり自転車観光	自転車観光の普及、促進	はばだけ未来へ！京プラン	観光MICE推進室	<新規>	—
	3	京都どこでもインター ネット	市内各所への無線LANスポットの設置：350箇所	はばだけ未来へ！京プラン	観光MICE推進室	<新規>	—
	4	観光案内標識アップグレード推進事業	新たに観光案内標識を設置する数：150件	はばだけ未来へ！京プラン	観光MICE推進室	観光案内標識アップグレード推進事業	・「京都市観光案内標識アップグレード指針」の策定 ・モテル地域と梅小路周辺エリアの整備
	5	観光立国・日本 京都拠点プロジェクト	外国人観光客受入環境の充実、ラグジュアリー層を中心とする外国人観光客の誘致	未来・京都観光振興計画2010+5	観光MICE推進室	観光立国・日本 京都拠点プロジェクト	ILTM Asia（富裕層向け旅行を扱う商談会）初となるエクスカーション（観光資源視察）、多言語コールセンター実証実験等を実施
	6	海外情報発信・収集拠点の運営	・海外情報拠点の増設：2箇所増設（現在6箇所） ・マーケティング情報発信の実施	はばだけ未来へ！京プラン	観光MICE推進室	<新規>	—
	7	京都観光を支える未来の担い手育成	・学術機関との連携による観光業界の人材ニーズ調査 ・人材の育成方法等の研究及び成果を検証するための講座の試行実施	はばだけ未来へ！京プラン	観光MICE推進室	<新規>	—
	△	—	—	—	—	京都らしいMICE（マイス）開催の支援	中小規模のコンベンション、一定規模以上のミーティング、インセンティブを対象とした芸舞妓等の派遣による「京都らしさ」の演出を支援
	△	—	—	—	—	京の七夕事業	来場者数：78万6千人
ひとと生命と環境を育む農林業の振興	1	京都型農林業プロジェクト	京都ならではの農林業振興策の具体化	はばだけ未来へ！京プラン	農政企画課	京都型農林業プロジェクトの設置	中山間及び都市的農業地域における農産物の生産拡大及び商品化並びに販売戦略、北山林業地域における林業と文化・観光との連携による活性化を提案
	2	新規就農総合支援事業 ～農力開発～	青年就農給付金制度（国交付金事業）の実施	京都市農林行政基本方針	農政企画課	<新規>	—
	3	農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業	引継水路：2.8km	農業用利水のある水路などの維持管理ルール	農業振興整備課	農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業	引継水路：1.5km
	4	大豆の里京北「第6次産業」化拠点施設整備事業	・農産加工貯蔵等施設の整備 ・農業機械導入による黒大豆のブランド化推進	京都市過疎地域自立促進計画	農業振興整備課	<新規>	—
	5	四季・彩りの森復活プロジェクト	四季の森施業（ナラ枯れ被害跡地の再生）：2ha	はばだけ未来へ！京プラン	林業振興課	四季・彩りの森復活プロジェクト	四季の森施業（ナラ枯れ被害跡地の再生）：2ha
	6	木質ペレット需要拡大事業	・ストーブ導入補助：25台 ・ボイラー導入補助：1台	はばだけ未来へ！京プラン	林業振興課	<新規>	—
	7	地域獣害対策支援事業	農家団体等による地域ぐるみの自主的な防除・捕獲対策の推進	はばだけ未来へ！京プラン	林業振興課	<新規>	—
	△	—	—	—	農政企画課	北部農林業地域振興対策	里力再生計画を策定し、地域資源を生かした特産品の掘起こし活動等を実施
	△	—	—	—	農業振興整備課	農業振興対策事業	パイプハウス：8棟整備 ペレットヒーター：2台整備
△	—	—	—	林業振興課	木質資源利用推進事業	木質ペレット製造施設への間伐材搬入実績：1,000m ³	

3 平成24年度推進方針及び重点取組の概要

○多様で活力ある中小・ベンチャー企業の育成と発展支援

中小企業の経営の安定、向上を図り、地域の経済力を高めるため、金融支援や産業支援機関等による経営支援、技術・研究開発支援、人材育成など、企業ニーズに即した事業を推進します。また、未来の京都を担う有望な中小・ベンチャー企業等の発掘から育成まで、一貫した支援策を展開します。

1 京都市産業連関表の作成（産業政策課）

平成23年度から5年間をかけて、市内産業間の取引関係や、生産額と需要額、輸出入額との関係など、基本的な経済構造をまとめた産業連関表を作成し、京都の強みを伸ばす産業政策の企画立案に役立てるとともに、政策効果を客観的に評価するためのツール等としての活用を目指します。

2 中小企業経営支援体制の強化（産業振興室）

京都商工会議所及び京北商工会との更なる連携と中小企業を下支えする経営支援体制の強化を図ることにより、市内5箇所（京都商工会議所：洛央、洛北、洛南、洛西の4支部及び京北商工会）において地域に根差した経営相談体制を確立するとともに、積極的な訪問相談活動を実施することで、厳しい経済環境にある中小企業の経営・金融等支援機能を充実します。

これにより、中小企業の視点に立った下支えから成長発展までをトータルでサポートするワンストップ機能の強化等を図ります。

3 未来創造型企業支援プロジェクト（産業振興室）

企業の事業プランを評価・認定する「京都市ベンチャー企業目利き委員会」を核として既存のベンチャー関連施策を連動させるとともに、専任コーディネーターを配置し、ベンチャー企業の発掘・育成から効果的な支援策の提供まで一貫したきめ細やかなサポートを行うことにより、次代の京都経済を担うベンチャー企業の成長・発展を強力に支援します。

4 中小企業パワーアッププロジェクト（産業振興室）

「企業パワーアップコーディネーター」が中小企業等の様々な課題や要望を発掘し、販路開拓支援をはじめとする最適な支援策を検討・実施するとともに、積極的に経営革新に取り組む企業をオスカー認定し、その成長に向けた施策を展開します。

5 中小企業金融支援事業（産業振興室）

取扱金融機関への預託や京都信用保証協会への損失補てん等により、府市協調による「京の企業いきいき金融支援」をはじめとする融資制度の更なる推進を図り、市内中小企業者に事業資金を円滑に供給します。

○産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出

産学公の連携の下、京都に集積する企業・大学・研究機関等の優れた技術と知的資産を生かして、イノベーション（技術革新）を持続的・発展的に創出するとともに、幅広い企業の連携を促進し、「環境・エネルギー」、「ライフサイエンス」など社会課題解決型の成長分野に焦点を当て、付加価値の高いものづくり産業を育成・振興します。また、コンテンツ、デザイン、文化芸術など京都の有する地域資源を活かした新産業・新事業の創出を図ります。

1 知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）（産業振興室）

知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）の成果等を踏まえ、ナノテクノロジーを基盤核技術として環境分野（エネルギー、資源）に絞り込んだ研究開発を推進することで、国際的に競争力のある「京都環境ナノクラスター」を形成し、地域経済の活性化と環境問題の解決に貢献します。

2 医工薬産学公連携支援事業（産業振興室）

医療機器や医薬品の開発に関して専門のコーディネーター、アドバイザーが支援活動を行う「京都市医工薬産学公連携支援オフィス」を設置し、京都大学を中心とする医学・工学・薬学の連携によって、医療分野における新技術の創出、産業集積の実現を図ります。

3 地域産学官共同研究拠点事業（産業振興室）

新規成長分野の中で、特に産学公連携の取組に大きな実績があり成果が期待できる「バイオ計測」及び「先端光加工」を事業プロジェクトに位置付け、独立行政法人科学技術振興機構から配備された研究設備を活用して共同研究や人材育成を行うことで、地域経済の活性化を目指します。

4 コンテンツ産業推進事業（産業振興室）

マンガ・アニメなど京都の持つコンテンツの魅力を国内外に広く発信するとともに、次代を支える人材を育成するなど、コンテンツ産業の拠点整備、市場創出に向けた取組を行うことで、その振興を図ります。

○京都の強みを生かした事業環境の整備と企業立地の促進

京都の強みを生かした産業振興を進めるため、産業支援機関の多様な支援機能を融合することで、産業技術研究所及び京都高度技術研究所の更なる機能強化を図ります。また、大学、経済団体等との強固なネットワークを構築し、広域的さらには国際的な視点に立った産業科学技術研究拠点の整備や企業立地促進施策の充実、ICT（情報通信技術）の利活用を図ることにより、魅力ある事業環境を整備します。

さらに、ものづくり都市京都の基盤を守り、強化するために、新たな産業振興拠点づくりの促進とネットワークの形成に努めるとともに、国内外の企業に対する誘致活動も強化します。また、これを実現するための全庁的な体制を整備します。

1 技術の橋渡し拠点整備事業（産業振興室）

らくなん進都内に、産学公連携による研究開発拠点（技術の橋渡し拠点）を整備し、最先端の大学の研究成果を事業化につなげる研究プロジェクトを推進することにより、「グリーン・イノベーション」と「ライフ・イノベーション」を実現し、産業競争力の確保・新規事業の創出を図ります。

2 戦略的企業誘致の推進（産業振興室）

企業立地促進体制を強化し、都市計画や建築等のハード部門と産業振興のソフト部門が一体となった支援を行います。さらに、工場立地法（緑地付置義務）の緩和の検討や「京都市企業立地促進制度（特定地域等施策）補助金」の対象の市内全域への拡大などにより、企業立地に向けた環境整備を図り、市内企業の流出の防止、市外、さらには海外企業の誘致などを一体的に進めます。

○伝統産業の活性化と新たな展開の推進

京都の基盤産業である伝統産業の活性化を図るため、事業者等による新たな販路開拓の取組に対する支援事業をはじめ、教育や学習の場等における普及啓発、技術の継承や後継者の育成、伝統産業活性化に向けた拠点施設等の機能充実、優秀な技術者に対する表彰や奨励など各種事業を積極的に展開します。

1 京もの海外市場開拓事業（伝統産業課）

京都が世界に誇る「京もの」の魅力を強力にアピールし、海外への販売を行うビジネスモデルを確立するため、国内コーディネーター、海外コーディネーター、商品開発アドバイザーを軸にした仕組みを構築し、市内の伝統産業事業者の海外展開を支援します。

2 京もの国内市場開拓事業（伝統産業課）

国内最大の消費地であり情報発信の要である首都圏で発表会等を実施することにより、京都の伝統産業の魅力を観光・文化とともに「和のライフスタイル」として提案し、新たな顧客獲得を目指します。

3 「伝統産業の日」関連事業（伝統産業課）

西陣織、京友禅をはじめとする伝統産業の素晴らしさを改めて全国に発信するため、本市独自に「春分の日」を「伝統産業の日」と定め（平成13年）、平成14年度からこの日を中心に様々な事業を実施しています。平成24年度においても、伝統産業業界等との連携の下、「京の名匠 春秋会展」や「京に生きづく手しごと展」を開催するなど、多彩な取組を展開します。

○知恵産業の推進

伝統産業と先端産業を融合し、新たな「京都ブランド」の創出とイノベーションを支える人材育成を行う知恵産業融合センター推進事業をはじめ、京都地域の特性や強みを生かし、様々な分野において知恵産業を誘発する取組を、関係機関・団体や大学等の協力を得て展開します。

1 知恵産業創造支援制度の創設（産業振興室）

助成制度を創設し、「知恵産業融合センター」を中心に実施している技術支援や販路開拓支援に加え、知恵産業創出の担い手である市内中小企業者の事業活動に対する支援（事業補助金の交付）を行うことによって、オール京都の体制で「知恵産業のまち・京都」の推進を図ります。

2 知恵産業融合センター推進事業（産業技術研究所）

伝統産業と先端産業を融合し、新たな京都ブランドの創出や人材育成を図る「知恵産業融合センター」において、専任のコーディネーターを配置し、新たなプロジェクトの創出を促進するとともに、事業化の可能性が高い研究開発テーマに対して支援を実施します。

また、グローバル市場も見据えた新たな顧客を開拓し、産業の競争力を高める製品開発を促進するため、企業等が持つ技術の市場分析を行うとともに、国内外の市場が求める製品情報を企業に提供します。

さらに、平成23年度に構築した「企業情報分析システム」を活用し、異業種企業間のマッチング等を進め、「知恵産業のまち・京都」の推進を掲げる京都商工会議所と連携し、伝統産業と先端産業の融合事例の創出を加速させます。

3 京都発革新的医療技術研究開発助成（産業振興室）

市内の大学研究者及び中小・ベンチャー企業を対象に、革新的な医療技術に関する研究開発活動への助成等を実施し、医療分野における新技術の開発と新産業の創出を支援します。

4 マンガミュージアム新展開事業（産業振興室）

日本のマンガやアニメが世界的に高い評価を受ける中、我が国で初めてマンガ学部を設置した京都精華大学との連携により開設した京都国際マンガミュージアムにおいて、マンガで描かれたファッションに今の時代に沿ったデザインを取り入れた衣服の創作及び商品の試作品開発を行うことにより、新産業の創出を図ります。

○地域の特性に応じた商業の振興

若者からお年寄りまで多世代に愛される京都ならではの「華やかな都市のにぎわい」の創出を目指し、地域コミュニティとして地域の魅力を高める商店街づくりや、環境への負荷の低減、次代を担う商業者の育成、都心商業地域の活性化などに寄与する取組を推進します。また、市民と協力しながら社会的課題を解決するソーシャルビジネスが生まれる環境づくりを進めます。

1 商店街街路灯LED化推進事業（商業振興課）

商店街街路灯の光源を、水銀灯、蛍光灯から使用電力量の削減及び地球温暖化対策（CO₂の排出抑制）等に繋がるLED電球へ交換するための補助制度により、環境にやさしいまちづくりを推進します。

2 商業グループ活性化支援事業（商業振興課）

活力ある商業集積を促進するため、商店街の枠組みを越えた既存の店舗グループ等が意欲あふれる前向きな商業活動に取り組みめるよう、より広域な視点から、店舗の魅力アップを図る事業を展開します。

3 ソーシャルビジネス支援事業（商業振興課）

近年、ビジネスの新たな担い手として、収益性を確保しつつ、社会的課題を解決していこうとする「ソーシャルビジネス」が注目されています。

本市では、その活動が産業・商業面に及ぼす影響についても着目し、ソーシャルビジネスが生まれる環境づくりを進めます。

○市民に安心していただける流通体制の強化

市民に安全で安心な生鮮食料品を供給するため、中央卸売市場の施設機能の維持・充実、季節や旬を重んじる京都の食文化の継承や食育の推進、産地への支援や市民への食情報の提供等に取り組みます。また、商取引や社会生活のあらゆる面で正しい計量の実施が確保されるよう、検査や指導等に努めます。

1 中央卸売市場の活性化（中央卸売市場第一市場、中央卸売市場第二市場）

安全で安心な食材を、公正な取引による適正価格で供給するとともに、市民の食生活の安定と向上を図るため、マスタープランによる市場の更なる活性化に取り組みます。

平成24年度は、第一市場において、「食」や「市場」に関する理解を深めるため、「京の食文化普及啓発施設（仮称）」を整備するとともに、第二市場では、市場財政の健全化と市場機能強化に向け、施設改築のための整備基本設計の策定や卸売会社等関連事業者の一元化などに取り組みます。

2 適正計量の確保（計量検査所）

計量法に基づく計量器の定期検査、立入検査、量目検査を柱に、適正な計量検査の確保に努めます。

○雇用の維持・確保と新たな雇用創出に向けた取組の推進

若者、女性、高齢者、障害のある人を含め、働くことを希望するすべての人が就業できるよう、雇用行政、労働行政を担う国や京都府との連携を図りながら、雇用のミスマッチ（不釣り合い）解消のための取組をはじめとした雇用の維持・確保に努めるとともに、新たな雇用の創出に向けた取組を推進します。

1 「京都企業・就業情報データベースシステム～京のまち企業訪問～」の運営（産業政策課）

魅力ある京都の企業を広く知っていただき、学生をはじめとする求職者を就職に結びつけるため、京都の企業情報をインターネットで効果的に発信します。さらに、掲載企業が参加する大規模な合同企業説明会を開催するとともに、大学等を訪問して出張企業説明会を開催します。

2 京都未来を担う人づくり推進事業（産業政策課）

府市協調により設置した「京都未来を担う人づくりサポートセンター」が京都の未来を担う若年求職者を直接雇用し、同センターでの意識改革研修や企業での実践研修等を通じて人材の養成を行い、府内企業への就職を支援します。

3 京都市フルカパー学生等就職支援事業（産業政策課）

離職者等を雇用し、CDA（キャリア・デベロップメント・アドバイザー）の資格取得により、事業終了後の就業を支援します。同時に、当該被雇用者が、大学等が提供するインターンシップ制度の参加機会に恵まれない学生等に対して、就職に向けた人材育成研修などを実施することにより、新卒者（既卒3年以内の者を含む）等の意識改革から就職までの支援を行います。

4 緊急雇用創出事業（産業政策課）

国の交付金を活用し、離職を余儀なくされた派遣労働者やアルバイト、中高年の失業者、被災失業者などを対象に、次の雇用までの短期のつなぎ雇用を創出します。全61事業のうち産業観光局では、京野菜を中心とした市内農産物のPRと消費拡大に繋げる「歩いて訪ねる京野菜物語」のモデル創設など、33事業を実施します。

○旅の本質を追及する観光の振興と国際MICE都市への飛躍

「5000万人観光都市」を実現した京都観光は、「量の確保」と合わせて、「質の向上」を図り、「旅の本質」を堪能できる世界で一番のまちを目指し、「観光スタイルの質」と「観光都市としての質」の向上に取り組みます。また、京都の都市特性を生かした世界に冠たる国際MICE都市～国際会議、企業研修旅行、イベント等による国際集客都市～の実現に向けた取組を推進します。

1 京都市MICE戦略推進のための公益財団法人京都文化コンベンションビューローの体制強化（観光MICE推進室）

MICEのより一層の誘致を目指し、常に変動するマーケットを的確に把握しつつ、主催者のニーズにきめ細かく対応できる優秀な人材を民間から登用するなど、「公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー」の強化を図ります。

2 京都よくばり自転車観光（観光MICE推進室）

近接する地点間を短時間で移動できることから観光地をたっぴりと堪能できるとともに、環境共生型都市・京都にふさわしく、CO₂を排出せず、健康にも良い「自転車観光」を促進します。

3 京都どこでもインターネット（観光MICE推進室）

国内外の観光客が京都の奥深い魅力を堪能できるよう、また、市民の皆様がインターネットを快適に利用できるよう、市内の公的施設や商業施設などに一定時間まで無料で使え、通信速度が速い無線LANのスポットを設置します。

4 観光案内標識アップグレード推進事業（観光MICE推進室）

平成23年9月に取りまとめた「京都市観光案内標識アップグレード指針」に基づき、平成23年度から平成27年度の5箇年計画で、市内の観光エリアの中から優先度の高いエリアを抽出し、観光案内標識の整備を重点的に進めます。

平成24年度は、東山、岡崎・銀閣寺、嵯峨・嵐山、中心市街地などを対象エリアとし、周辺の観光資源をじっくり歩いて楽しむための観光案内標識の整備に取り組みます。

5 観光立国・日本 京都拠点プロジェクト（観光MICE推進室）

観光庁との共同プロジェクト「観光立国・日本 京都拠点プロジェクト」に掲げるラグジュアリー層を中心とする外国人観光客の誘致のため、ILTM Asia（富裕層向け旅行を扱う商談会）の京都誘致に取り組みなど、観光立国の実現を力強くけん引していきます。

6 海外情報発信・収集拠点の運営（観光MICE推進室）

市内の外国人宿泊客数では、ヨーロッパからの訪問者が約3分の1を占めていることから、欧州市場の更なる開拓に向け、イギリス、ドイツに新たに海外情報拠点を設置し、現地マーケットの情報収集・トレンド分析、旅行会社やメディアへの継続的なセールスコールによる信頼関係の構築に取り組むなど、徹底したマーケティングに基づく、きめ細かいプロモーションを推進します。

※これまでに設置している拠点：アメリカ、台湾、オーストラリア、中国、韓国、フランス

7 京都観光を支える未来の担い手育成（観光MICE推進室）

「5000万人感動都市」を実現し、京都が末永く観光都市としての魅力を維持し続けるため、京都観光に携わる人材の育成に取り組めます。

平成24年度は、学術機関と連携し、観光業界の人材ニーズを調査するとともに、人材の育成方法等について研究を行ったうえで、その成果を検証するための試行的なセミナーを実施します。

いのち

〇ひとと生命と環境を育む農林業の振興

高齢化や後継者不足、農地や森林の荒廃に対処するため、職業として魅力ある農林業を再構築し、その魅力を発信することにより様々な担い手を確保します。また、農林業の持つ多面的機能の維持と発揮により、資源循環型産業として社会や環境に貢献するとともに、市民の農林業に対する期待に応えるため、農林業への参画や農林業を通じた自然とのふれあいの機会を創出していきます。

1 京都型農林業プロジェクト（農政企画課）

「産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成」に向け、学識経験者、若手農林業従事者、大学院生、企業家等によるプロジェクト委員会を設置し、京都ならではの農林業の振興策を検討しています。平成24年度は、引き続き振興策の検討を進めるとともに、平成23年度のプロジェクト委員会における提案内容の具体化に向けた取組を行います。

2 新規就農総合支援事業 ～農力開発～（農政企画課）

新規就農者が直面する課題を克服するため、技術や農業経営全般に係る研修を実施するとともに、国の交付金を活用し、就農後最大5年間の資金的支援を行う青年就農給付金制度を開始し、地域農業の担い手を育成します。

3 農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業（農業振興整備課）

都市排水路としての機能が主となっている農業用水路のうち、治水に支障となり得る取水施設の適正管理を産業観光局と農業者で担い、適正な治水管理ができる水路を建設局、上下水道局が管理するため、水路の補修、堆積土砂の浚渫、不用利水施設の撤去等を行い、市民生活の安心安全の確保を図ります。

4 大豆の里京北「第6次産業」化拠点施設整備事業（農業振興整備課）

京北・山国地域の農山村振興を図るために、地元産大豆を使った味噌の生産、貯蔵・熟成、農産加工体験、地元食の提供ができる機能を備えた第6次産業化を推進する施設を整備します。

さらに、大豆生産機械を導入し、京北地域の新たな地域特産物として黒大豆のブランド化に取り組みます。

5 四季・彩りの森復活プロジェクト（林業振興課）

京都三山では、近年、ナラ枯れ、松枯れ等により森林が荒廃し、また、シカの食害により被害跡地の自然力による植生の更新が困難な状態にあり、このまま放置すると、森林の裸地化と景観の悪化が進むとともに、森林災害の起こる危険性が高まります。

そこで、作業路の設置等、森林を持続的に維持管理するための条件整備や、ナラ枯れ枯死木の伐採、被害跡地への植栽等を行うとともに、伐採木の搬出・利用を企業や市民団体等、多様な主体による協働活動で取り組むことにより、四季の彩りが感じられる京都三山の再生を目指します。

6 木質ペレット需要拡大事業（林業振興課）

地球温暖化防止対策として、間伐が遅れている森林を健全化するとともに、化石燃料から木質エネルギーへの転換を進めるため、間伐材等から加工した木質ペレットを利用するペレットストーブ及びボイラーの設置助成を実施します。

7 地域獣害対策支援事業（林業振興課）

野生鳥獣による農林作物被害は、年々増加の傾向にあり、農林家の経営意欲の低下や自然環境への影響が深刻なものとなっています。そのため、本市では、防護柵設置や追払い活動などの防除対策、有害獣の捕獲対策に取り組んでいますが、その行動域が広範囲にわたることから、被害がなかなか治まらない状況にあります。

そこで、有害獣による農林作物被害の軽減を図るため、地域ぐるみの自主的な対策に対する活動支援を行い、野生獣の行動域の抑制や出没しにくい環境づくりに取り組みます。

4 平成24年度予算の概要

(1) 京都市予算の概要

平成24年度予算は、現下の厳しい社会経済情勢と東日本大震災を踏まえ、市民のいのちと暮らしを徹底的に守り抜くため、「京都経済の再生、雇用の創出」、「安心安全」を最優先としました。

また、京都市の強みを生かした成長戦略である「はばたけ未来へ！京プラン」に掲げた未来へのシナリオを着実に実現する予算とし、「実施計画骨子」に掲げた43のリーディング事業のうち、90%に当たる38事業について予算措置しました。

こうした基本姿勢の下、以下の6点を重点施策としています。

- ①力強い京都経済の再生と雇用の創出
- ②市民生活の安心安全を支える福祉、医療、教育などの充実
- ③環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術など、京都ならではの地域の魅力の向上
- ④都市の活力を高める「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への先行投資
- ⑤参加と協働による区のまちづくり
- ⑥東日本大震災を踏まえた、スピード感を持って推進する防災対策

(2) 平成24年度産業観光局所管予算の概要

平成24年度の産業観光局所管の一般会計予算額は約1,175億円で、前年度当初予算と比べ、約2億円(0.2%)の増、雇用対策事業特別会計では約11億円の予算を計上し、前年度当初予算と比べ、約8億円(43.4%)の減、その他特別会計では約32億円を計上し、前年度当初予算と比べ、約1億円(3.0%)の減となっています。

特に、円高や消費の低迷などによる厳しい経済、雇用情勢、東日本大震災による影響も踏まえ、「緊急雇用創出事業」や「中小企業金融支援事業」をはじめとするセーフティネット対策に加え、中小企業の下支えから成長・発展までをトータルでサポートするワンストップ機能の強化や企業立地の更なる推進を図ります。

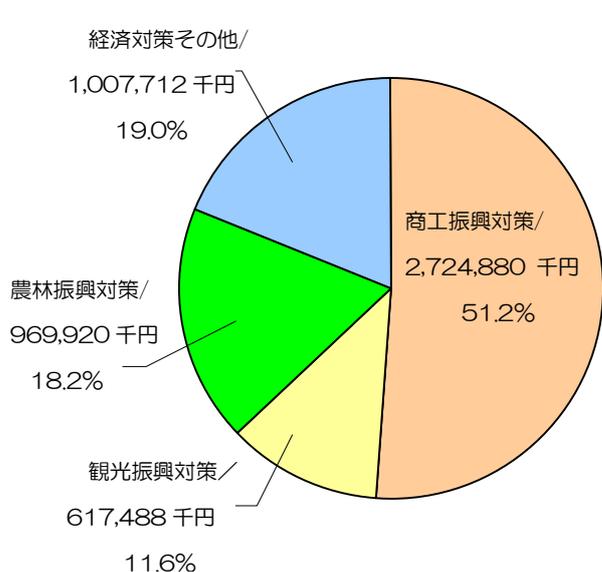
さらに、都市の成長の源泉となる京都経済の力強い再生に向け、知恵産業の創出支援や海外での販路開拓支援、MICE誘致体制の強化など、京都の強みを生かした取組のほか、ソーシャルビジネス創出のための支援や新規就農者育成などの商業、農林業の振興に向けた施策、第一・第二市場における食の拠点機能の充実等に重点を置き予算編成を行っています。

<参考>一般会計予算の規模等

区分	24年度当初予算	23年度当初予算	対前年度比較(増減率)
京都市一般会計	7,381億円	7,465億円	△84億円(△1.1%)
うち産業観光局所管分	1,175億円	1,173億円	2億円(0.2%)

* 産業観光局一般会計歳出予算の内訳

(給与費約22億、中小企業融資制度預託金1,100億円を除く。)



分野別対策	千円	構成比
商工振興対策	2,724,880	51.2
創業・新事業創出への支援	548,178	10.3
企業立地促進	145,760	2.7
新規成長分野への支援	299,844	5.6
産業振興対策	1,129,360	21.2
商業振興対策	108,392	2.1
伝統産業振興対策	193,600	3.7
中小企業振興対策	299,746	5.6
観光振興対策	617,488	11.6
農林振興対策	969,920	18.2
経済対策その他	1,007,712	19.0
	5,320,000	100.0